

2025 年 8 月 20 日
SCSK株式会社

AWS 認定資格の保有数が 3,000 を突破 ～時代の求めるクラウドネイティブ開発、AI 活用へのサービスデリバリー体制を大幅に強化～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、アマゾン ウェブ サービス(以下、AWS)認定資格の総保有数が 3,000 を超えましたのでお知らせします。

SCSKは AWS との戦略的協業契約を 2023 年 10 月より締結[※]し、AWS に関する高品質な技術サービスを提供できるエンジニアの育成を強化しています。これにより、従来から提供している独自の人材教育システムを活用した高度かつ実践的な AWS 人材の育成がさらに進み、認定資格数の増加につながりました。

※ <https://www.scsk.jp/news/2023/pdf/20231023.pdf>

- ・ 全社的な AWS 認定資格取得者の増強
SCSK独自の教育施策を全社的に展開し、幅広い組織から AWS 認定資格取得者を輩出
- ・ 製造分野、金融分野へのクラウドネイティブ開発の浸透に伴う認定資格取得の増加
従来の AWS 基盤構築に加え、クラウドネイティブをベースとしたアプリケーション開発の標準化に伴い、アプリケーション開発者による認定資格取得者が増加
- ・ 若手エンジニアの AWS 資格受験への受験意欲向上
当社新人研修への AWS 教育の組み入れによる基礎教育の浸透や、AWS が提供する表彰制度である AWS Jr. Champions 表彰の認知拡大により、若手エンジニアにおける資格取得への意欲が向上
- ・ 注目が集まる AI 分野の認定資格新設を受けた取得者の増加
AI 領域での AWS 資格が新設されたことに伴い、SCSK独自の教育施策へいち早く新資格対応のプログラムを導入したことや、新資格受験者向けの社内勉強会を開催したことにより取得者数が増加

また、SCSKは AWS パートナーネットワーク(APN)における表彰制度でも多くの表彰者を輩出しており、AWS 認定資格(今期の対象は 12 種)を全て保有しているエンジニア「2025 Japan All AWS Certifications Engineers」を、過去最多の 56 名が受賞しました。

こうした資格取得の取り組みを通じて全社的に AWS 案件対応力が向上し、ビジネスの拡大に寄与しています。

SCSK が提供する AWS サービスについて

SCSKは、各業界に精通したエンジニアが多岐にわたるお客様のご要望にお応えできるよう、今後も AWS 人材の育成を全社一丸で強化します。これまで培ってきたAWSでの豊富な開発実績に加え、お客様業務に精通したエンジニアによるクラウドリフト&シフト支援、さらには自社開発ソフトウェアとの AWS との融合を通じて、今後多くのお客様に、新たな価値を提供します。

SCSK が提供する AWS サービス:<https://www.scsk.jp/sp/usize/service/aws.html>

関連リンク

SCSK、AWSと戦略的協業契約を締結

<https://www.scsk.jp/news/2023/pdf/20231023.pdf>

SCSK、「AWS パートナーネットワーク」表彰制度で過去最多の表彰者を輩出

<https://www.scsk.jp/news/2025/pdf/20250626i.pdf>

SCSKグループ技術戦略

SCSKグループは、「共創 IT カンパニー」の実現に向けた取り組みを加速するため、技術戦略「技術ビジョン 2030」を推進しています。「技術ビジョン 2030」では、先進デジタル技術の最大活用による事業構造の変革（デジタルシフト）や生成 AI の活用による飛躍的な生産性向上の実現を目指すとともに、蓄積してきた知財を活用した製品・サービス開発を推し進め、お客様や社会、生活におけるさまざまな課題解決に対応していきます。

・SCSKグループ技術戦略「技術ビジョン 2030」

<https://www.scsk.jp/sp/technology strategy/index.html>

本件に関するお問い合わせ先

SCSK株式会社

IT インフラサービス事業グループ

クラウドサービス事業本部 事業推進部

E-mail: cloud-promo-staff@scsk.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。